＼BYOD手当の相場を解説！／

BYODを導入する前に押さえておきたい

BYODのお悩みとその解決策

株式会社レコモット

moconavi

INTRODUCTION

昨今では、働き方改革やテレワークの浸透に伴い、ワークスタイルの多様化が進んでいます。

そのようななか、多くの企業で導入し始められているのが“BYOD※1”です。

従業員が私物の端末を用いることで、業務効率化や機器コストの削減など、多くのメリットを享受できます。

一方で、月々の通信量やパケット通信料の費用負担の区分についてお悩みのケースも見られます。

そこで注目されているのが、“BYOD手当”です。

本書では、BYOD手当の相場やBYODの導入におけるよくあるお悩みや解決方法について、押さえておきたいポイントをご紹介します。

※1・・・BYOD（Bring Your Own Device）：従業員が私物のパソコンやスマートフォンなどの端末を業務に利用する働き方のこと

INDEX

本書について/目次 ・・・ 2

BYOD導入におけるよくある困りごと① ・・・ 3

個人負担に関するお悩み ・・・ 4

解決策｜ BYOD手当とは？ ・・・ 5

解決策｜ BYOD手当支給の現状 ・・・ 6

解決策｜ BYOD手当の相場 ・・・ 7

参考｜『moconavi 050』と『moconavi』でBYOD手当の計算を支援！ ・・・ 8

BYOD導入におけるよくある困りごと② ・・・ 9

セキュリティに関するお悩み ・・・ 10

解決策 ｜紛失・盗難・盗聴などのセキュリティリスクは、『moconavi』で解決 ・・・ 11

BYOD利用でも安心！moconaviとは？ ・・・ 12

moconavi の特長 ・・・ 13

moconavi の基本機能 ・・・ 14

moconavi 050の特長 ・・・ 15

会社概要 ・・・ 16

© recomot Inc.

PROBLEM

BYOD導入における よくある困りごと①

BYOD導入におけるよくある困りごと
ひとつめ、

- ☑ 個人負担に関するお悩み

© recomot Inc.

個人負担に関するお悩み

お悩み

通信料/通話料における個人負担

業務におけるネットワーク通信料や取引先との通話料は、本来従業員個人が負担する費用ではありません。
こうした金銭面の負担が従業員の不満につながり、トラブルに発展する呼び水となる可能性があります。

解決策

『BYOD手当』という選択肢

© recomot Inc.

解決策｜ BYOD手当とは？

BYOD手当とは、企業が従業員の個人端末を継続的に業務利用させた際に支給する手当です。
下記がBYOD手当の導入目的として挙げられます。

BYOD手当の導入目的

Purpose01

通信料 / 通話料の
自己負担への配慮

Purpose02

端末の業務利用時における
故障 / 破損 / 紛失に対する補償

Purpose03

端末買い換え補助
（最新の業務アプリへの対応）

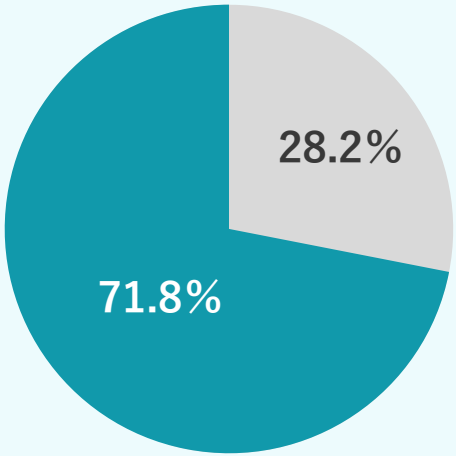
© recomot Inc.

解決策｜ BYOD手当支給の現状

BYODの導入が進んだ背景の一つに、“在宅勤務”が挙げられます。在宅勤務を導入した企業では、“在宅勤務手当”の導入が見られるようになりました。しかし、まだ手当の導入が進んでいない企業も多くあるのが現状です。

在宅勤務手当の支給状況

在宅勤務を実施している企業の約72%が在宅手当を支給していない



人事院『令和４年職種別民間給与実態調査』を参考に作成

出典：人事院『令和４年職種別民間給与実態調査』

BYODの普及はまだ通過点であるため、
BYOD手当は在宅勤務手当より多くの企業で支給されていないことが想定できます。

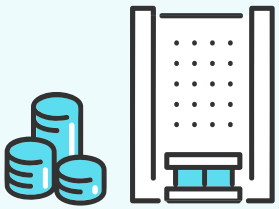
© recomot Inc.

解決策｜ BYOD手当の相場

BYOD手当として支給される額は企業によって異なります。

BYOD手当の相場

相場：1,500円
（レコモット調べ）



特に切り分けが難しいデータ通信料やパケット通信料を補助することができます。
ただ、手当を超過した金額は従業員の負担になるため、その旨を就業規則に記載しておくと良いでしょう。

部署や業務内容によって通話時間など個人差があるため、どのくらいお得になるか気になる方はこちらからお問い合わせください。

お問い合わせ

Tips

手当を導入した際のBYODと社給端末コストの比較

こちらの比較表は、レコモットが提供する『moconavi』と『moconavi 050』をBYODで使用した場合と社給端末を使用した場合でのコストを比較したものです。
社給端末と比べて、BYODを導入したほうが、BYOD手当を導入したとしても全体的なコストが抑えられることが分かります。

項目	BYOD使用時※1	社給端末使用時
端末本体	–	2,000円※2
端末保障	–	300円※3
MDM・VPN・ウイルス対策	–※4	500円※5
通信料	–	4,500円※6
moconaviライセンス	650円※7	–
通話料金	750円※8	–
BYOD手当	1,500円※9	–
合計	2,900円	7,300円

※1・・・株式会社レコモットの『moconavi』を利用した場合。
※2・・・毎月割賦で支払うこととする。
※3・・・端末保障に加入することとする。
※4・・・moconaviを利用することとする。※moconaviはファイルの無害化機能を備えているため、ウイルス対策ソフトは必須ではない。
※5・・・MDM・VPNソフト・ウイルス対策ソフトを利用することとする。
※6・・・通信キャリア複数社3GB、かけ放題プランの標準料金の平均から算出する。
※7・・・導入ユーザ数などに応じて、ライセンス料は変化する。
※8・・・ moconavi050で架電・受電を30分ずつ利用することとし、1分あたり次の通話料が発生する。（架電：19.5円　受電：5円）
※9・・・ BYOD手当の相場例から抜粋。

© recomot Inc.

参考｜『moconavi 050』と『moconavi』でBYOD手当の計算を支援！

通信料/通話料における個人負担

業務におけるネットワーク通信料や取引先との通話料は、本来従業員個人が負担する費用ではありません。
こうした金銭面の負担が従業員の不満につながり、トラブルに発展する呼び水となる可能性があります。

『moconavi050』と『moconavi』で通信料/通話料をカバー！

moconaviは使用した分の通信料の計測が可能なので、個人が業務で利用したパケット料に応じた精算が可能になります。
moconavi 050 を活用することで、個人利用分と業務利用分を効率よく、負担区分することができます。
またmoconaviとセットでご利用いただくと、通話サービスの基本料は無料になります。

個人負担問題をクリア

パケット通信料

moconaviを使用した分の通信量の測定が可能です。
これにより、個人が業務で利用したパケット量に応じた精算が可能になります。

通話料

moconavi 050を併せて導入することにより、1つのデバイスに、会社の電話（050番号）と個人の電話（080・090番号）の2つの電話番号を持つことができます。050電話での通話は会社請求にすることが可能です。
※通話機能は050サービスへの加入が必要です。

© recomot Inc.

PROBLEM

BYOD導入における よくある困りごと②

BYOD導入におけるよくある困りごと
ふたつめ、

- ✓ セキュリティに関するお悩み

© recomot Inc.

セキュリティに関するお悩み

お悩み

デバイスの紛失 / 盗難 / 盗撮 / 盗聴

プライベートで持ち歩く端末を使用するため、外でも持ち出す機会が増えます。
社給端末よりも紛失や盗難のリスクが大きく、情報漏えいなどのセキュリティリスクが高まります。

解決策

『moconavi』という選択肢

© recomot Inc.

解決策 ｜紛失・盗難・盗聴などのセキュリティリスクは、『moconavi』で解決

デバイスの紛失 / 盗難 / 盗撮 / 盗聴

プライベートで持ち歩く端末を使用するため、外でも持ち出す機会が増えます。
社給端末よりも紛失や盗難のリスクが大きく、情報漏えいなどのセキュリティリスクが高まります。

情報が残らないmoconaviのセキュリティで安心＆安全に！

BYODサービスのmoconaviは端末にデータを保存する形式ではなく、端末や通信経路上に一切データを残さない最高クラスの安全な方式を採用しています。
紛失や盗難による情報漏えいのリスクがないため、リモートロック / ワイプも不要です。
また、新しい端末にインストールすれば、すぐに業務を再開できます。

BYODの導入によるデバイスの紛失や盗難、盗聴などのセキュリティリスクは、『moconavi』の活用で解決できます。

セキュリティの懸念をクリア

01

企業領域をサンドボックス化し、
企業のセキュリティポリシーを適用

02

ウイルス感染による
情報流出を防ぐ仕組み

03

マルチデバイス・マルチOSを
サポート

Windows | iOS | Android | ガラホ（Android）

© recomot Inc.

SOLUTION

BYOD利用でも安心！ moconaviとは？

moconaviは高いセキュリティと使いやすさを誇るモバイルにも対応した

リモートアクセスサービスです。

外部に影響を与えない隔離された環境である「サンドボックス化」された

セキュアなオリジナルアプリでモバイルワークのセキュリティリスクを

最小限に抑えます。

© recomot Inc.

moconavi の特長

moconavi はMAM部門 5年連続市場シェアNo.1※1

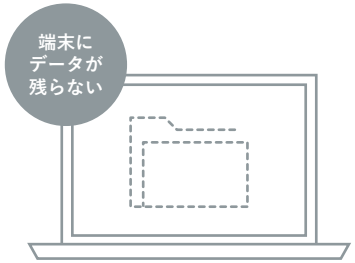
業界や規模を問わず約1,600社・32万ID※2以上にご利用いただいています。

次のような特徴からBYOD運用への移行をサポートします。

Quality01

堅牢なセキュリティ

リモートアクセスの
セキュリティ課題を
すべてクリア



Quality02

多様なサービス連携

クラウドサービスや
社内システムへ
セキュアに連携

Quality03

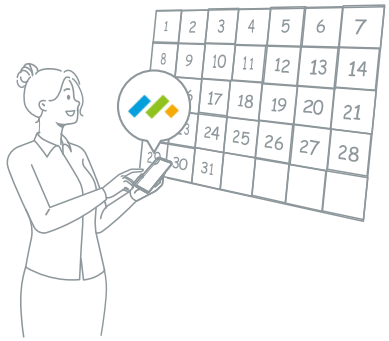
直感的な操作感

VPN不要でサクサク動くから
業務の生産性を落とさない

Quality04

簡単導入・低コスト

5営業日で利用開始！
すぐに導入できて、
運用も簡単



※1・・・株式会社テクノ・システム・リサーチ「2023年版 エンドポイント管理市場のマーケティング分析 ―モバイル管理パッケージ―」市場調査より
※2・・・2023年10月時点の概数

© recomot Inc.

moconavi の基本機能

■ moconavi標準搭載機能

ビジネスチャット
- 端末に履歴を残さずやり取り

お知らせ機能
- 管理者からユーザーに向けて一斉または個別メッセージを通知

セキュアブラウザ
- キャッシュやCookieを残さずWebシステムを利用
- SSO（シングル・サイン・オン）に対応

ドキュメントビューア
- Officeファイルなどを閲覧時にPDFに変換して無害化
- 安全にZipファイルなどを閲覧

認証
- SAML2.0やOAuth等多様な認証サービスと連携
- 生体認証で多要素認証

デバイス制御
- 証明書不要で独自の端末識別とIP制御

管理者機能
- セキュリティや機能のポリシー設定を一元管理
- システムの利用時間を制限して働きすぎ防止

■ サービス連携

電話連携
- キャリアの内線サービスと連携
- 050番号の付与による公私分計

メール連携
- さまざまなメールサーバと連携

アドレス帳連携
- 各種名刺管理SaaSやグループウェアと連携したクラウド電話帳の利用

カレンダー連携
- 各種グループウェアと連携
- スケジュールの閲覧・登録・編集

ストレージ接続機能
- 社内外のストレージサービスへ接続
- 端末にデータを残さず閲覧・保存

© recomot Inc.

moconavi 050の特長

moconavi050は、個人の携帯電話に050番号を付与することでビジネスとプライベートで番号と通話料を使い分けできる法人向けの050番号サービスです。
クラウド電話帳でアドレス情報を一元管理できるほか、発信者履歴を端末に残さずにセキュリティも万全。
個人端末をビジネス利用するBYODに最適です。※moconavi050は、社給端末では使えません。

moconavi 050の特長

Quality01

BYODで初期費用を削減
（月額基本200円～※）

Quality02

高品質で
安定した通話

Quality03

通話料は会社へ
一括自動請求

Quality04

連絡先や通話履歴は
クラウドで
セキュアに管理

※契約番号単位でユニバーサルサービス料がかかります。moconaviとmoconavi 050を合わせてご利用いただくと月額基本料金は0円になります。

© recomot Inc.

ABOUT US

会社名	株式会社レコモット(英語表記：recomot Inc.)
設立年月日	2005年11月
資本金	100,000,000円
所在地	〒102-0083　東京都千代田区麹町 3-3-8 麹町センタープレイス 8F
事業内容	(1) 携帯電話関連製品の開発・販売・運用 (2) コミュニケーション関連システムの受託開発 (3) 電気通信事業　届出番号：A-30-16513
役員構成	代表取締役CEO　東郷 剛 取締役CFO　竹岡 昌宏 取締役　吉田 周平 取締役（非常勤）　佐々木 浩二 監査役　西尾 耕一 監査役（非常勤）　山本 修一

© recomot Inc.

moconavi

ご不明な点やご質問・ご相談がございましたら

お気軽にご連絡ください。

03-4446-5007（平日10:00〜18:00）

https://moconavi.jp/inquiry/

https://moconavi.jp/

© recomot Inc.